有する者を所謂用心棒と言ふ様な事を置いて居た、然うした之等の集團が永い間の慣習に依つて一つの部落と言ふものを形成するに至つた。現在の農村部落は明治維新の改革に依り大分其の當時の部落とは異つて居るが其れでも或地方に行けば未だ昔の儘の村落がある所もあります。

昔の古事記を見ると天照大神が天の邑君を定め給ふと言ふ事がありますが天の邑君と言へば現在の村長に相當するものであります。其の頃の邑君は皆豪族から裁判權財政權皆司つて居た。兎も角夫うした部落が夫うした權威を以て大化の改新迄續き大化の改新に依り五十戸を里とし里に長を置くと言ふ制度に改革されたのでであります。何故に大化の改新が行はれたか夫れは改新以前の豪者が凡ての權力を一手に掌握して居たから自然勢力を得るに至つて遂に貴高官位の出世を所有する様になり一面持たないものは貧差す程の土地もないと言ふ様に不均等になつたので此の土地を公

財團法人 協調會福岡出張所